はこぶね

日本聖公会　東京教区
聖パウロ教会　にちようがっこう
〒153-0053　目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外265

発行日
2025年
8月31日

今週のお祈り

聖霊降臨後第12主日特祷(特定17)

慈しみ深い神よ、あなたはみ恵みを常にわたしたちに先立たせ、また伴わせてくださいます。どうかこの恵みによって絶えずすべての良い業を行うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

8月は平和を求め祈りを続けています。正義と平和の神よ、すべての人々があなたの子どもとして尊厳と名誉をもって扱われるあなたのみ国へと私たちを導いてください。(ホサム・ナウム大司教、エルサレム 2024.3月)

聖書からのメッセージ　　執事 林 汶慶

イエスさまは、ある食事会での出来事を通して、私たちにとても大切なことを教えてくださいました。それは、神さまの国では、この世界の考え方と違うのです。偉そうにするよりも、へりくだる心と、利益よりも、見返りを求めない愛こそが大事なのです。イエスさまご自身がそのお手本を示してくださいました。イエスさまは神であるのに人となって、貧しい人や罪人の友だちになりました。そして、十字架で何の見返りも求めずに、自分の命を私たちにくださいました。イエスさまのこの大きな愛にふれた私たちも、日々の生活の中で、人にゆずったり、見返りを求めない行動などをしていくことができるのではないでしょうか。そのように生きるとき、必ず神さまの祝福が私たちとともにあり、そして、神さまの国の喜びを味わうことができるのです。

今週の聖書　ルカによる福音書　14：1、7～14

1 ある安息日に、イエスが食事のためにファリサイ派のある議員の家にお入りになったときのことである。人々はイエスの様子をうかがっていた。7 イエスは、招待を受けた客が上席を選んでいるのを御覧になって、彼らにたとえを話された。8 「婚礼の祝宴に招待されたら、上席に着いてはならない。あなたより名誉ある人が招かれており、9 あなたやその人を招いた人が来て、『この方に席を譲ってください』と言うだろう。その時、あなたは恥をかいて末席に着くことになる。10 招待を受けたら、末席に行って座りなさい。そうすると、あなたを招いた人が来て、『友よ、もっと上席にお進みください』と言うだろう。その時、同席の人みんなの前で面目を施すことになる。11 誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」12 また、イエスは招いてくれた人にも言われた。「昼食や夕食の会を催すときには、友人も、兄弟も、親類も、近所の金持ちも呼んではならない。その人たちも、あなたを招いてお返しをするかもしれないからである。13 宴会を催すときには、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。14 そうすれば、彼らはお返しができないから、あなたは幸いな者となる。正しい人たちが復活するとき、あなたは報われるだろう。」